

平成 28 年 9 月 30 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 大阪府立枚方高等学校・片山 徹
2. 講師氏名: Dr. Luca Lo Piccolo
3. 同行者氏名: 梅河内 隆成 様
4. 実施日時: 平成 28年 9 月 30日 (金) 10:40 ~11:30
5. 参加生徒:  年 生 人、 年 生 人、 3 年生 42 人 (合計 42 人)  
備考: (例:理数科の生徒) 普通科理型・準理型の生徒
6. 講演題目: (英文) Neuroscience : What can we learn from fruitfly  
(和文) 神経科学 : われわれはショウジョウバエから何を学べるか
7. 講演概要:  
出身地のイタリアの映像や文化の紹介、なぜ研究者になったのか、研究者としてやってきたこと。  
バクテリアを利用した、汚染除去と遺伝子の関係。ショウジョウバエを材料とした、神経難病の研究
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 40 分 質疑応答時間 10 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演、実習等は無し
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
同行者による補足説明
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
講義の概要等
10. 学校からの支給経費(該当がある場合):  交通費  宿泊費  謝金
11. その他特筆すべき事項:  
特に無し